

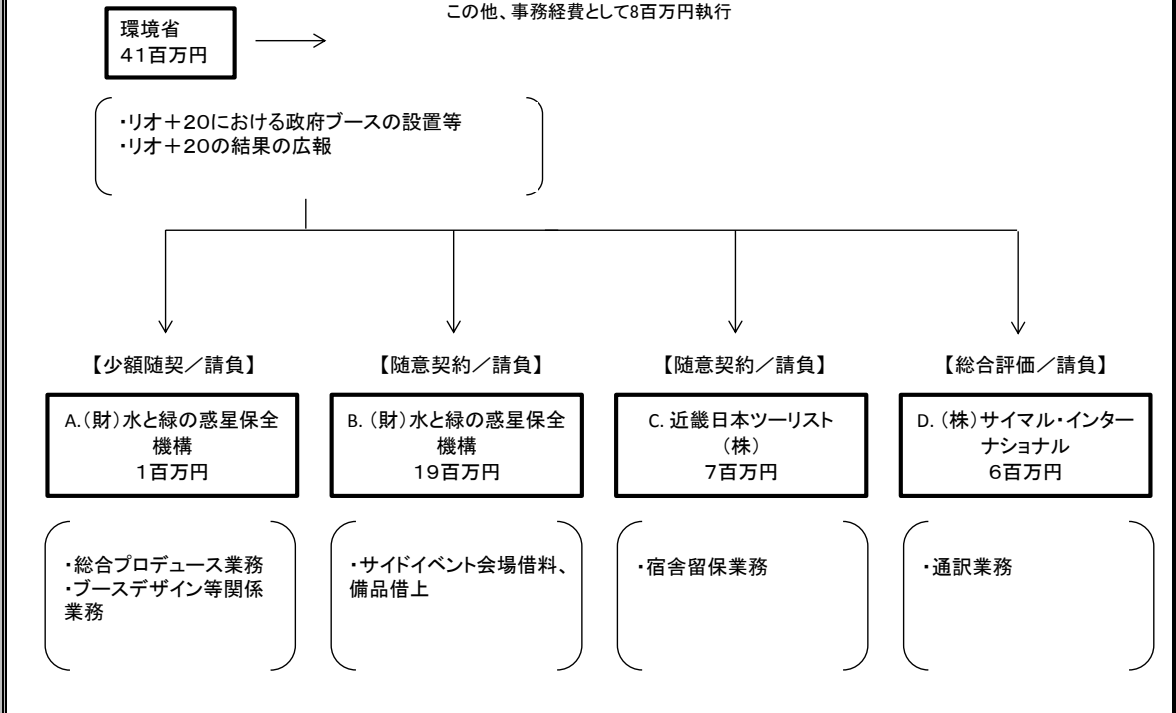
平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	リオ+20における政府ブースの設置等経費	担当部局庁	地球環境局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度	担当課室	国際連携課	課長 戸田英作			
会計区分	一般会計	政策・施策名	2. 地球環境の保全 2-2 地球環境保全に関する国際連携・協力				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	国連決議A/RES/64/236				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	リオ+20において建設的な議論を行い、また我が国の有する優れた技術や知見を各国に紹介するとともに、世界全体での行動を促すメッセージを発信することにより、世界全体での環境保全及びグリーン経済の推進に貢献する。東日本大震災が環境に与える影響や震災復興に向けた環境省の取組について、国際社会に対して正確な情報を提供する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国の優れた環境技術や省エネ技術、グリーン経済の促進に向けた取組、3R、生物多様性等の分野に関する展示やセミナーを開催。特に、公害から学んだ我が国の知見・経験の共有や、東日本大震災からの復興に係る取組等について積極的な情報発信を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算			64		
		補正予算			-		
		繰越し等			-		
		計			64		
		執行額			41		
	執行率(%)			64%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	サイドイベントを通じた我が国の環境政策に関する情報発信について成果を数値で表すことは困難。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	サイドイベントを通じた我が国の環境政策に関する情報発信について活動指標・実績を数値で表すことは困難。	活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
				( - )	( - )	( - )	
単位当たりコスト	- (円/ - )		算出根拠		-		
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	-	-	-				
	計	-	-				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	リオ+20は1992年の地球サミットから20年を経たことを契機として開催され、多数の首脳及び閣僚級が参加する大きな国際会議である。東日本大震災を経験した我が国の取組を世界にアピールするまたとない機会であり、国が率先してサイドイベントを実施し情報発信していくことは極めて重要。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	リオ+20サイドイベント開催に必要な備品の借上、会議場の借料、資材の保管・現地輸送等、事業の目的に即し真に必要なものに限定して支出した。支出先については、我が国のサイドイベントの進行管理や広報に関し統一性が保持されることを考慮し選定した。また、ブースの運営に当たっては不要な委託業務の発注は避け、効率的に実施することに努めた。不用率については、予算要求時に想定していたよりブース設置に割り当てられたスペースが少なかったため大きくなった。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○				
事業性の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	平成24年6月13日から22日まで開催された日本パビリオンの環境省ブースにおいて、事業目的を踏まえ環境技術、グリーン経済、3R、生物多様性等様々な環境分野に関する展示・セミナーを実施し、来場者に対して我が国の先進的な環境政策をアピールした。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	多数の首脳・閣僚級、各国政府関係者、国際機関、市民社会等が一同に会する国際会議を活用し海外への情報発信を行ったことは極めて効率的かつ有益である。なお、当該事業は平成24年度限りの予算である。					
外部有識者の所見						
特段の意見なし						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	新24-001	平成24年	新24-002

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



**費目・使途**  
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(財)水と緑の惑星保全機構			B.(財)水と緑の惑星保全機構		
費目	使途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
雑役務費	総合プロデュース業務等	1	借料及び損料	備品、機材借上	19
計		1	計		19
C.近畿日本ツーリスト(株)			D.(株)サイマル・インターナショナル		
費目	使途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
雑役務費	宿舍留保業務	7	雑役務費	通訳業務	6
計		7	計		6

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(財)水と緑の惑星保全機構	平成24年度リオ+20ジャパンパビリオン運営等業務	1	1	随意契約

B.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(財)水と緑の惑星保全機構	リオ+20サイドイベント会場及び備品の借上	19	1	随意契約

C.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	近畿日本ツーリスト(株)	リオ+20宿舍留保業務	7	1	随意契約

D.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サイマル・インターナショナル	リオ+20における通訳業務	6	1	—